

世界史

I) 世界史上の宰相について述べた次のA～Cの文章を読み、問いに答えなさい。

A ①北宋の政治家・学者である王安石は、江西省臨川の下級地方官の家に生まれた。21歳で科挙②に合格して進士となったが、中央の官職にはつかず、地方官を歴任して地方政治の経験を積んだ。1067年に北宋の第6代皇帝 が即位すると、王安石はその政治顧問に抜擢された。その後、副宰相を経て宰相となり、新法③と総称される改革を実施した。王安石の新法は、大商人や地主の利益をおさえて貧民の救済と国家財政の立て直しをはかる富国強兵策であったが、大商人や地主と結託する保守派の官僚の利益に反するもので、激しい批判が起こった。王安石は1076年に辞職し、 の死後には旧法党の司馬光が宰相となって新法は廃止された。

王安石は、『臨川集』や、儒学の経典である『周礼』に自ら注釈を加えた『周官新義』を著すなど、学者や文人としても優れ、唐代から宋代の代表的な文章家である 唐宋八大家④の一人に数えられる。

問1 文中の空欄 に当てはまる皇帝の名を記しなさい。

問2 下線部①について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 五代の後梁の將軍であった趙匡胤は、宋（北宋）を建国した。
- (イ) 宋代には、山西商人など政府と結びついた特権商人が活躍した。
- (ウ) 北宋は遼と澶淵の盟を結び、毎年銀や絹を遼におくった。
- (エ) 北宋は靖難の役によって金に滅ぼされた。

問3 下線部②について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 董仲舒の献策により、官吏任用制度として科挙が採用された。
- (イ) 元代に科挙は一時停止された。
- (ウ) 明代に編纂された『五経正義』は、科挙のテキストとされた。
- (エ) 清代には、科挙の最終試験として殿試が初めて導入された。

問4 下線部③について、新法のうち、中小商人への低利貸し付け策の名を記しなさい。

問5 下線部④について、唐宋八大家として誤っているものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 柳宗元
- (イ) 蘇軾
- (ウ) 韓愈
- (エ) 王重陽

B セルジューク朝のイラン系政治家であるニザーム＝アルムルクは、パルティア発祥の地として知られるホラサーン地方のトゥースで地主の家に生まれた。ニザーム＝アルムルクは、セルジューク朝第2代君主アルプ＝アルスラーン、第3代君主マリク＝シャーの2代にわたり宰相をつとめた。ニザーム＝アルムルクは学問や文芸を保護し、君主に統治の心得を説く『政治の書』を著した。1067年にはバグダードにニザーミーヤ学院を設立し、その後、主要都市に同名の学院を設立してスンナ派諸学の確立につとめた。また、天文台を設立し、ウマル＝ハイヤームらに太陽暦であるジャラーリー暦を作成させた。ニザーム＝アルムルクはセルジューク朝の全盛時代を現出したが、シーア派の一派であるイスマーイール派の刺客によって1092年に暗殺された。

問6 下線部⑤について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) トゥグリル＝ベクによって建国された。
- (イ) イェルサレムを奪還し、第3回十字軍と戦った。
- (ウ) バグダードに入城し、ホラズム＝シャー朝を倒した。
- (エ) マンサブダール制を創始した。

問7 下線部⑥について、パルティアの創始者の名をカタカナで記しなさい。

問8 下線部⑦について、学院をあらわす語として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) ミット
- (イ) マドラサ
- (ウ) スーク
- (エ) ミスル

問9 下線部⑧について、ウマル＝ハイヤームの作品として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 『四行詩集』(『ルバイヤート』)
- (イ) 『千夜一夜物語』(『アラビアン＝ナイト』)
- (ウ) 『シャクンタラー』
- (エ) 『シャー＝ナーメ』(『王の書』)

C フランスの政治家であるリシュリユーは、ポワトー地方の小領主の子としてフランスのパリで生まれた。パリ大学で学んだ後に司教となり、1614年に開催された三部会^⑨ではポワトー地方の聖職者代表として参加した。これを機にリシュリユーはマリ＝ド＝メディシスの知遇を得た。マリ＝ド＝メディシスはルイ13世の摂政・母后で、ファン＝ダイクを門弟とした17世紀のフランドル派の画家 に「マリ＝ド＝メディシスの生涯」の制作を依頼したことも知られる。リシュリユーは1622年に枢機卿となり、1624年にはルイ13世によって宰相に任じられた。内政では絶対王政の強化につとめ、三部会の招集を停止して高等法院の権限を縮小した。また、文芸の保護につとめ、アカデミー＝フランセーズを創設した。対外的には、^⑩ハプスブルク家に対抗し、ドイツの三十年戦争^⑪に介入した。

問10 文中の空欄 に当てはまる人物の名を、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) レンブラント (イ) ルーベンス
(ウ) ベラスケス (エ) ワトー

問11 下線部⑨に関連して、1302年に初めて三部会を招集したフランス国王の名を記しなさい。

問12 下線部⑩について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

a ハプスブルク家出身のスペイン王カルロス1世は、神聖ローマ皇帝カール4世として即位した。

b マリア＝テレジアのハプスブルク家継承をめぐり、オーストリア継承戦争が起こった。

- (ア) a－正 b－正
(イ) a－正 b－誤
(ウ) a－誤 b－正
(エ) a－誤 b－誤

問13 下線部⑪に関連して述べた文として誤っているものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 三十年戦争は、ベーメン（ボヘミア）の新教徒の反乱をきっかけとして始まった。
(イ) 新教国スウェーデンの国王グスタフ＝アドルフは、新教側で参戦した。
(ウ) 傭兵隊長ヴァレンシュタインは、神聖ローマ帝国軍を指揮して新教勢力と戦った。
(エ) 三十年戦争は、アウクスブルクの和議が成立したことによって終結した。

II) 世界史上の理念や政策について述べた次のA～Eの文章を読み、問いに答えなさい。

- A この理念は、1814年から翌年にかけて開催された^①ウィーン会議において、フランス外相タレーランによって提唱された。フランス革命以前の王朝と体制の復活をめざすこの理念はウィーン会議の基本原則とされ、19世紀前半のヨーロッパの国際秩序である^②ウィーン体制を支える考えの一つとされた。
- B この政策は、プロイセン国王^③ヴィルヘルム1世によってプロイセン首相に任じられたビスマルクが、^④ドイツ統一のために実行した軍備拡張政策である。ビスマルクは議会の反対をおしきって軍備拡張を実行し、近隣諸国との戦争を経て、ドイツ統一を達成した。
- C この理念は、孫文が提唱した中国革命の指導理念である。孫文は1905年に^⑤中国同盟会を設立し、その綱領としてこの理念が提唱された。民族（清朝打倒と漢民族の独立）、民権（共和国の建設）、民生（貧富の格差の是正）の3つの原則からなる。
- D この理論は、ロシアの革命家である^⑥トロツキーらが主張した革命理論である。社会主義を実現するためには、西ヨーロッパ諸国に革命を広げ、その支持が必要であるとするもので、スターリンが主張する革命理論と対立した。
- E この政策は、^⑦アメリカ合衆国大統領フランクリン＝ローズヴェルトが^⑧世界恐慌からアメリカ経済を救うために1933年から実施した政策の総称で、「新規まき直し」を意味する。従来の自由放任経済が放棄され、連邦政府の権限の強化や労働者の権利の拡大などがはかられた。

問1 A～Eの文章中の波線部が示す理念や政策の名を、それぞれ記しなさい。

問2 下線部①について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 35君主国と4自由市で構成されるドイツ連邦が成立した。
- (イ) オランダは、旧イギリス領のケープ植民地の領有を認められた。
- (ウ) スイスの独立が初めて国際的に承認された。
- (エ) ロシア皇帝ニコライ1世が神聖同盟を提唱した。

問3 下線部②に関連して、ウィーン体制下で起こった出来事について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) ロシアでプガチョフの農民反乱が起こった。
- (イ) スペインでフランコが反乱を起こした。
- (ウ) フランスでパリ＝コミューンが樹立された。
- (エ) ドイツの学生組合（ブルシェンシャフト）が改革を要求した。

- 問4 下線部③の治世期（位 1861～88 年）に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 再保障条約の更新が拒否された。
 - (イ) ドイツ、オーストリア、ロシアが三帝同盟を結んだ。
 - (ウ) キール軍港の水兵反乱が起こった。
 - (エ) 2回にわたるモロッコ事件が起こった。
- 問5 下線部④の歩みについて述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- a フランクフルト国民議会でドイツ統一と憲法制定について議論された。
 - b プロイセン＝フランス（普仏）戦争中にドイツ帝国が成立した。
- (ア) a－正 b－正
 - (イ) a－正 b－誤
 - (ウ) a－誤 b－正
 - (エ) a－誤 b－誤
- 問6 下線部⑤が結成された都市として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) ハワイ (イ) ロンドン (ウ) 東京 (エ) 上海
- 問7 下線部⑥に関連して、1918 年 1 月に設立され、トロツキーによって拡充されたソヴィエト政権の軍隊として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 常勝軍 (イ) 赤軍 (ウ) 黒旗軍 (エ) 紅衛兵
- 問8 下線部⑦について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 奴隷解放宣言を発表した。
 - (イ) 白人男性普通選挙制を実現した。
 - (ウ) 禁酒法を制定した。
 - (エ) ヤルタ会談に出席した。
- 問9 下線部⑧に関連して、各国の恐慌対策について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) ソ連は、失業保険の削減をはかり、金本位制を停止した。
 - (イ) フランスは、ワグナー法を制定した。
 - (ウ) イギリスは、スターリング＝ブロックを結成した。
 - (エ) ドイツは、テネシー川流域開発公社（TVA）に代表される公共事業を進めた。

Ⅲ) 近現代の交通について述べた次の文章を読み、問いに答えなさい。

18世紀後半、イギリスで世界初となる産業革命^①が起こった。18世紀前半にイギリスの が試作した蒸気機関は、ワットによって18世紀後半に改良され、新たな動力源としてさまざまな分野に応用された。アメリカのフルトンは1807年に外輪式蒸気船クラーク号を製作し、その後、蒸気船は大西洋の横断に成功した。また、イギリスのステューヴンソンは蒸気機関車を製作し、1830年には ・リヴァプール間の旅客鉄道が開通した。運河の建設も進められ、地中海と紅海を結ぶスエズ運河^②や、20世紀前半にパナマ地峡^③に建設されたパナマ運河は、世界の交通上きわめて重要なものとなった。蒸気船や蒸気機関車の発明、運河網の発達など、交通環境が飛躍的に発展したことは交通革命とよばれ、19世紀後半には電信網^④の普及も相まって、世界の一体化が進んだ。

鉄道は陸上輸送機関として急速に普及し、イギリスでは19世紀半ばまでに鉄道網が完成した。欧米諸国でも19世紀後半には鉄道網の構築が進み、アメリカ合衆国では大陸横断鉄道が、ロシアではシベリア鉄道^⑤が建設された。帝国主義時代になると、列強諸国は鉄道敷設などの利権獲得競争^⑥に乗り出し、アジア諸国への進出をはかった。中国では、幹線鉄道の国有化に対する反発などをきっかけとして辛亥革命^⑦が起こった。

20世紀初めには航空機の初飛行に成功し、第一次世界大戦^⑧や第二次世界大戦に際して航空機は軍事的に利用された。また、第一次世界大戦に際し、イギリスによる海上封鎖に抵抗したドイツ^⑨は1917年から通商破壊作戦を宣言し、これをきっかけとしてアメリカ合衆国が参戦した。19世紀末にドイツで発明されたガソリンエンジンによる自動車^⑩は、第一次世界大戦後のアメリカ合衆国で普及し、大量生産・大量消費に基づくアメリカ的生活様式の中心的存在となった。

問1 文中の空欄 に当てはまる人物の名を記しなさい。

問2 文中の空欄 に当てはまる都市の名を記しなさい。

問3 下線部①について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) ジョン＝ケイが綿織り機を発明したことで、綿織物の生産量が増加した。
- (イ) ハーグリーブズは、動力源に蒸気機関を利用した力織機を発明した。
- (ウ) クロンプトンは、多軸紡績機（ジェニー紡績機）を発明した。
- (エ) アークライトは、水力紡績機を発明した。

問4 下線部②について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) フランスのオスマンによってスエズ運河は建設された。
- (イ) イギリスのウォルポール首相は、スエズ運河会社の株式を買収した。
- (ウ) イギリスは、ウラービー（オラービー）運動を鎮圧してスエズ運河地帯駐屯権を獲得した。
- (エ) イギリスは、エジプト＝イギリス同盟条約によりスエズ運河の権益を放棄した。

- 問5 下線部③について、1513年にパナマ地峡を横断して太平洋に到達したスペインの探検家として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) カブラル (イ) バルボア
(ウ) クック (エ) マゼラン (マガリャンイス)
- 問6 下線部④について、電磁石を利用した電信機を発明し、1844年にワシントン・ボルティモア間に世界初の電信線を架設した発明家の名を記しなさい。
- 問7 下線部⑤について、シベリア鉄道建設の際に導入された主な外資として最も適切なものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) フランス資本 (イ) スペイン資本
(ウ) イタリア資本 (エ) 中国資本
- 問8 下線部⑥に関連して、中国における利権獲得競争について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) イギリスは、広州湾を租借した。
(イ) フランスは、膠州湾を租借した。
(ウ) ドイツは、威海衛を租借した。
(エ) ロシアは、遼東半島南部を租借した。
- 問9 下線部⑦について、辛亥革命の発端となった、湖北新軍による蜂起が起こった都市の名を記しなさい。
- 問10 下線部⑧について、第一次世界大戦および第二次世界大戦について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 第一次世界大戦では、毒ガスや戦車などの新兵器が投入された。
(イ) 第一次世界大戦に際し、イタリアは同盟国側で参戦した。
(ウ) 第二次世界大戦に際し、ドイツ軍はタンネンベルクの戦いに勝利した。
(エ) 第二次世界大戦に際し、ドイツの無条件降伏後にイタリアは無条件降伏した。
- 問11 下線部⑨について、この作戦の名を記しなさい。
- 問12 下線部⑩について、流れ作業による自動車の大量生産に成功し、自動車王とよばれたアメリカの実業家として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) ダイムラー (イ) エディソン
(ウ) フォード (エ) ディーゼル

IV) 第二次世界大戦後の世界に関する次の略年表を見て、問いに答えなさい。

- 1945年、① 国際連合発足
- 1946年、② 「鉄のカーテン」演説
- 1947年、マーシャル＝プラン発表 ↔ (共産党情報局) 結成 (～56年)
- 1948年、ベルリン封鎖 (～49年)
- 1949年、北大西洋条約機構 (NATO) 発足
- 1950年、③ 朝鮮戦争 (～53年)
- 1953年、④ スターリン死去
- 1955年、⑤ アジア＝アフリカ会議 (バンドン会議) 開催
ワルシャワ条約機構発足
- 1960年、「アフリカの年」
- 1961年、第1回非同盟諸国首脳会議開催
- 1962年、キューバ危機
- 1963年、米英ソ、 条約調印
- 1966年、⑥ フランス、NATOの軍事機構脱退
- 1967年、⑦ ヨーロッパ共同体 (EC) 発足
- 1971年、ドル＝ショック
- 1973年、第4次中東戦争 → ⑧ 石油危機
- 1975年、第1回先進国首脳会議 (サミット) 開催
- 1985年、⑨ ゴルバチョフ書記長就任
- 1989年、⑩ マルタ会談 → 冷戦の終結宣言
- 1991年、ソ連解体

問1 年表中の空欄 ・ に当てはまる語句を記しなさい。

問2 下線部①について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) ワシントン会議で国際連合憲章が採択されて発足した。
- (イ) 本部はアメリカ合衆国のニューヨークにおかれた。
- (ウ) 設立当初、ドイツやソ連などは国際連合から排除された。
- (エ) 全加盟国によって構成される総会は、全会一致を原則とした。

- 問3 下線部②に関連して、この演説を行った人物の事績について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) ミュンヘン会談に出席し、宥和政策をとった。
 - (イ) イギリス初の労働党内閣を組織した。
 - (ウ) 新自由主義を掲げ、フォークランド紛争に対処した。
 - (エ) アメリカ合衆国大統領とともに大西洋憲章を発表した。
- 問4 下線部③について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 当時の韓国の大統領は、朴正熙であった。
 - (イ) 当時の北朝鮮の首相は、金正日であった。
 - (ウ) この戦争を機に、日本では警察予備隊が組織された。
 - (エ) 北緯 17 度線を挟んで戦局が膠着した。
- 問5 下線部④について、ソ連の作家エレンブルクの小説名に由来する、スターリン死後の、解放感がうまれたソ連社会を表現したことばを記しなさい。
- 問6 下線部⑤について、この会議で採択されたものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 平和五原則
 - (イ) 平和十原則
 - (ウ) 世界人権宣言
 - (エ) 二十一カ条の要求
- 問7 下線部⑥について、当時のフランス大統領の名を記しなさい。
- 問8 下線部⑦について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) EEC・EURATOM・EFTA を発展的に統合して成立した。
 - (イ) イギリス・フランス・西ドイツ・ベネルクス 3 国が原加盟国となった。
 - (ウ) 1973 年に東欧諸国が加盟して拡大 EC が成立した。
 - (エ) マーストリヒト条約の発効により、ヨーロッパ連合 (EU) に改組された。
- 問9 下線部⑧について、石油戦略をとった組織として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) OAPEC
 - (イ) OEEC
 - (ウ) OAU
 - (エ) OAS
- 問10 下線部⑨について、ゴルバチョフが進めた改革で、ロシア語で「たて直し」を意味することばを記しなさい。

問11 下線部⑩と同年に起こった出来事として正しいものを、次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

(ア) ベルリンの壁開放

(イ) イラン革命

(ウ) コンゴ動乱

(エ) アパルトヘイトの全廃